

【ネット認証ライセンスをご利用のお客様へ】

プロテクト交換に伴うセットアップ手順



JSP-Rから
ネット認証へ交換する

P.1



JSP-LAN-Rから
ネット認証へ交換する

P.7

JSP-Rからネット認証へ交換するお客様へ

「JSP-Rからネット認証へ交換する」お客様は、以下の手順でネット認証ライセンス(占有)のセットアップと認証、USBプロテクトの返却処理を行ってください。

※ プログラムのダウンロードやプロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

ネット認証への交換には JSP-R
が必要です。



※JSP-Rをお持ちでなく、入力専用ライセンスのみでご使用のお客様は以下の操作は不要です。

1 ネット認証ライセンス(占有)のセットアップと認証 P.2

Step1 | ネット認証ライセンスのインストール P.2

Step2 | プロダクトIDの認証(占有) P.3

Step3 | USBプロテクトの返却処理 P.5

1 ネット認証ライセンス(占有) のセットアップと認証

「ネット認証ライセンス(占有)」にてご利用されるお客様は、以下の手順でネット認証ライセンスセンターをセットアップしてください。

※ プログラムのダウンロードやプロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

プログラムの起動には、プロダクトIDの認証が必要です

ネット認証ライセンスを初めて使用される場合は、「プロダクトID問合せキー」の入力が必要となります。

「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書(占有)」に記載されています。

「ネット認証ライセンス証書(占有)」がお手元に届いていることをご確認の上、作業を行っていただくようお願いいたします。

ネット認証ライセンス証書(占有)

ネット認証ライセンス プロダクトID問い合わせキー
○○○○○○ - △△△△△△

Step1 | ネット認証ライセンスのインストール

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を起動します。



2. FCコンシェルジュが表示されます。
[ネット認証ライセンス]より[簡単インストールサイト]をクリックします。

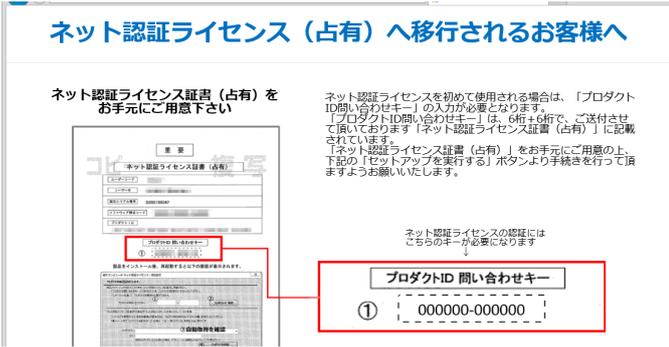


● ネット認証ライセンス

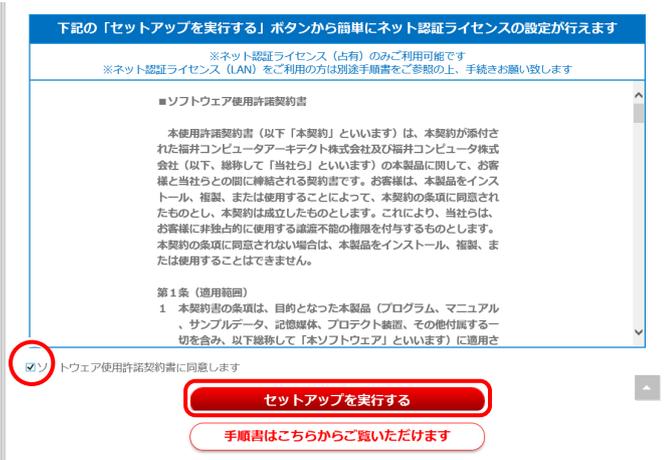
ネット認証ライセンスは、インターネットを介したアクティベーション方式のプロテク
ネット認証ライセンス(占有)の自動インストールは **簡単インストールサイト** から、
ルしてください。(自動でインストールが開始されます)

(次ページへ続きます)

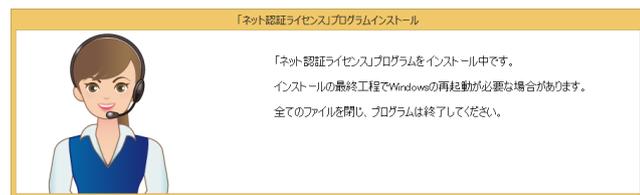
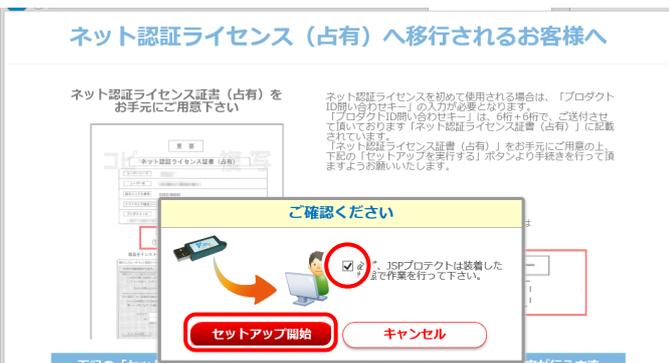
3. 「ネット認証ライセンス証書(占有)」を用意します。



4. [ソフトウェア使用許諾契約書に同意します]にチェックを付けて[セットアップを実行する]を押します。



5. JSPプロテクトが装着されていることを確認して、[必ず、JSPプロテクトは装着した状態で作業を行ってください]にチェックを付けて[セットアップ開始]を押します。



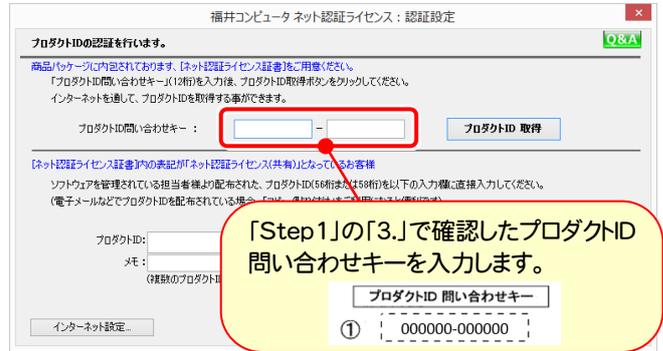
インストールが完了すると画面が消え、「ネット認証ライセンス:認証設定」画面が表示されます。

※ 再起動が必要な場合はメッセージが表示されますので、メッセージに従って再起動してください。

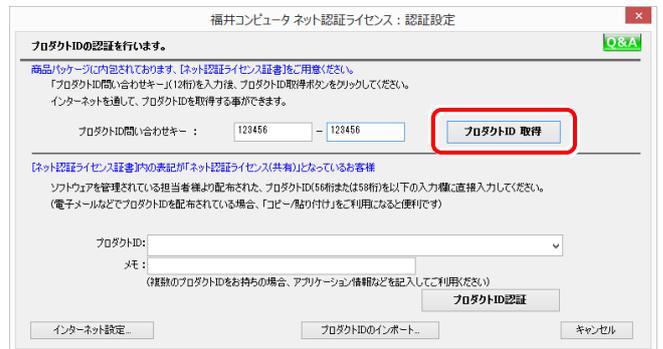
(Step2 へ続きます)

Step2 | プロダクトIDの認証(占有)

1. 「ネット認証ライセンス:認証設定」画面でプロダクトID問い合わせキーを入力します。

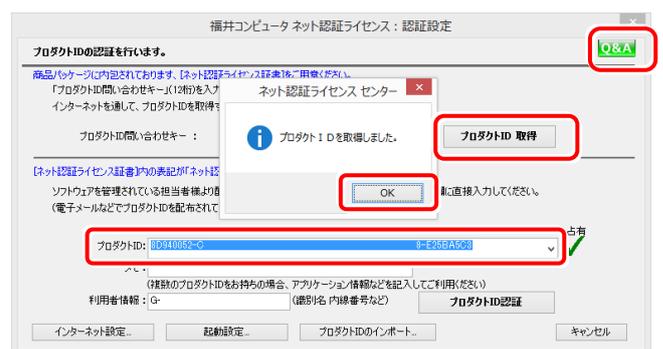


※ 再起動した場合は、画面下のタスクバーの通知領域から、ネット認証ライセンスセンターを起動します。下図の形のアイコンをクリックします。 ※認証前のアイコンの色は黒色になっています。



※ 右上の[Q&A]ボタンには、エラーメッセージが出た場合の対応方法や運用に関するQ&Aが記載されています。ご一読をおすすめします。

3. プロダクトIDが表示されます。メッセージの[OK]ボタンを押してください。



(次ページへ続きます)

4. [プロダクトID認証] ボタンを押すと「ライセンスの認証と解除の設定」が表示されます。
お客様のご利用環境に合わせて、「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を設定してください。

ネット認証ライセンス 認証および解除設定

ライセンスの認証と解除の設定

占有モード

◆自動認証時の設定

- 製品起動時
- PC起動時
- しない(手動)

◆自動解除時の設定

- 製品終了時
- PC終了時(シャットダウン・ログオフ・再起動)
- PCスリープ時(電源を入れたままノートPCのふたを閉める場合など)
※スリープからの復帰時には必ず認証を行います。

※解除された状態で、ネットワーク障害などにより弊社サーバーにアクセスできない場合、製品が使用できません。

OK キャンセル

5. 利用者情報の確認メッセージが表示されます。
必要に応じて編集の上[利用者情報を登録]ボタンを押してください。

ネット認証ライセンス 認証および解除設定

ライセンス利用者情報設定を行います。

ライセンスを誰が利用しているのが、簡単にわかるようになりました。

ニックネームや内線番号など、社内で利用者を特定できる情報の設定が可能になりました。
複数の方でライセンスをご利用の場合に、使用中の利用者を確認でき便利です。
以下のテキストボックスに入力してください。(最大全角15文字まで)

(入力例: 設計部 福井 内線1100)
無記入の場合は「マシン名+ユーザー名」をセットします。

ユーザーID

利用者情報を登録

※ 利用者情報は他の方に「このIDは誰が認証中か」を伝えるための情報です。入力例を参考に、分かりやすい情報に変更することをおすすめします。

6. 認証が成功すると、次のメッセージが表示されます。
[OK]ボタンを押してください。ネット認証ライセンスセンターも自動的に閉じられます。

ネット認証ライセンスセンター

占有モードのプロダクトIDを認証しました。
(このメッセージは自動的に閉じます)

OK

7. プログラムを起動してください。[ヘルプ]—[バージョン情報]の[ターゲット変更]をクリックします。

インテックスのバージョン情報

EX-TREND 武蔵 2016 R11
インテックス

共通言語ランタイムVersion
(C) 2016 福井コンピュータ株式会社
<http://const.fukuicompu.co.jp/>

OpenSSL
Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.
DotNetZip Copyright (c) Dino Chiesa 2006 - 2010. All rights reserved.

この製品は次の方にライセンスされています:

ユーザーID:

システム詳細情報 ターゲット変更 OK

※ JSPプロテクトが装着されていない場合は、以下のようなメッセージが表示されます。[OK]を押して次に進んでください。

EX-TREND 武蔵

プロテクトが認識できません。
プロテクトを確認し、アプリケーションを再起動して下さい。

OK

※ プロテクト返却処理において、JSPプロテクトの装着が必要となります。

8. [ネット認証]のボタンを押し、[占有モード]を選択して[OK]ボタンを押してください。

プロテクト設定

ネット認証

占有モード

LANEモード

占有モード・LANEモード

共有モード

ネット認証設定...

「プロテクトタイプを確認する」
購入されたプロテクトの種類は、製品パッケージに同梱された以下のいずれかの証書に記載されています。
お客様は(値成表)裏プロテクト装着(保証書・ネット認証ライセンス証書) サンプル

OK キャンセル

9. 起動が確認できたら、プログラムを終了します。

※ この時点でJSPプロテクトをはずして起動すると、以下のようなメッセージが表示されます。[OK]を押して次に進んでください。

ネット認証ライセンス

USBハードプロテクトの返却期限を過ぎたため、
プロダクトIDが無効となっています。

■USBハードプロテクト R を既に返却されたお客様
FCコンシェルジュ: ネット認証ライセンスセンターを起動し、プロダクトIDの更新を行ってください。

※更新を行ってもライセンスが有効にならない場合は、恐れ入りますが、カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

■USBハードプロテクト R をまだ返却されていないお客様
恐れ入りますが、早急にご返却いただきますとともに、カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

OK

※ 引き続き、次ページの手順を参考に返却申請を行ってください。

(Step3 へ続きます)

※ USBプロテクトを複数切り替えられた場合は、すべてのプロテクトで返却処理が必要です。郵送される「**プロテクト装置保証書**」に既存のUSBプロテクトとプロダクトIDの対応が記載されていますので、ご確認ください。(P.6参照)

※ 手続きの関係上、初回のライセンス認証にもかかわらず「返却期間を過ぎたため、プロダクトIDが無効になっています…」のメッセージが出る場合がありますが、ご容赦ください。

Step3 | USBプロテクトの返却処理

引き続き、以下の手順でUSBプロテクトの返却処理を行います。

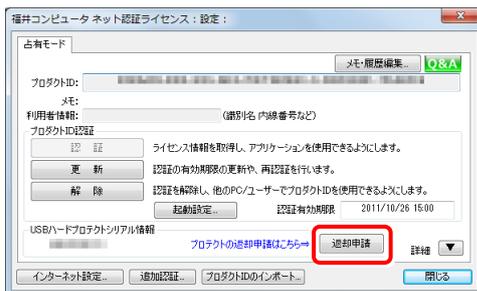
1. 画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、下図の形のアイコンをクリックします。

※認証前のアイコンの色は黒色になっています。

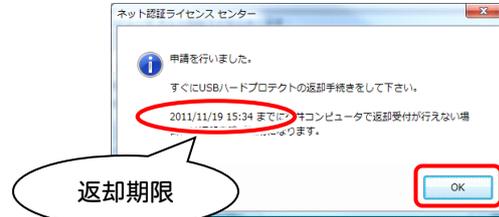


2. [返却申請] ボタンを押します。装着中のUSBハードプロテクトシリアル情報が表示されたことを確認して[はい]を押します。

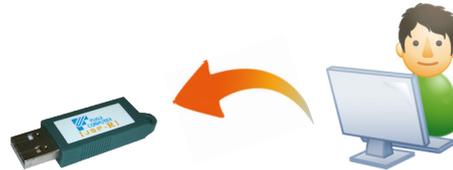
(※USBハードプロテクトシリアル情報については、次ページを参照してください。)



3. 返却期限を確認して、[OK]を押します。



4. コンピューターからUSBプロテクトを外します。

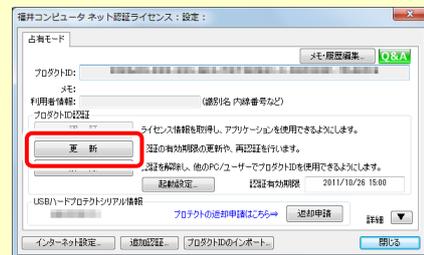


5. USBプロテクトの装着なしで、製品プログラムが正常に起動することを確認します。

以上でUSBプロテクトの返却処理は完了です。

「ネット認証ライセンス証書(占有)」に同梱されている「**旧プロテクト返却用封筒**」を使用して、返却期限までにUSBプロテクトを福井コンピュータ宛に送付してください。

※ プログラムの起動時にプロダクトID更新のメッセージが表示された場合は、ネット認証ライセンスセンターを開き[更新]を押して再認証してください。弊社側の返却処理が完了すればハードプロテクト情報や[返却処理]ボタンは表示されなくなります。



※USB ハードプロテクトシリアル情報について
 郵送される「プロテクト装置保証書」に既存の USB プロテクトとプロダクト ID の対応が記載されていますので、ご確認ください。

「ネット認証ライセンス証書 (占有)」の「製品シリアル番号」と「プロテクト装置保証書」の「製品シリアルNo」が同じであることを確認します。

「プロテクト装置保証書」の「対象となる製品シリアルNo」と「ネット認証ライセンス:設定」画面の「USBハードプロテクトシリアル情報」が同じであることを確認します。

※複数 PC で同じプロダクト ID のプロテクトを切り替えて使用する場合は、返却申請はすべての PC で行う必要はなく、1 回の返却申請で構いません。2 度返却申請を行った場合には、以下のようなメッセージが表示されますが、特に問題はありません。

既に返却申請中です。
 すぐにUSBハードプロテクトの返却手続きをしてください。
 2016/06/14 15:53 までに福井コンピュータで返却受付が行えない場合には返却申請が無効になります。

1 ネット認証ライセンス(LAN) のセットアップ

「ネット認証ライセンス(LAN)」にてご利用されるお客様は、以下の手順でライセンス管理用のサーバーにネット認証LANサービスコントローラをセットアップしてください。

※ プログラムのダウンロードやプロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

当手順書では、

1. FCコンシェルジュからのダウンロード
 2. インストール
 3. プロダクトIDの認証
 4. 製品プログラムの起動確認の流れでご説明します。
- 全体で10～15分程度の作業となります。

ネット認証LAN サービスコントローラはライセンス管理用のサーバーPCにインストールします。

- 各クライアントPCには、サービスコントローラやネット認証ライセンスセンターをインストールする必要はありません。サーバーPCとのLAN接続は必要です。
 - サーバーPCに製品プログラムやFCコンシェルジュがインストールされていない場合は、クライアントPCでダウンロードしたファイルをコピーしてご利用ください。
- ※各製品のインストールDVDがある場合は、起動画面の[ネット認証ライセンス LANモード サーバー]ボタンを押す方法でもインストールが可能です。
- 手順中にサーバーの再起動が必要になる場合があります。再起動が可能な時間帯に作業を実施していただくようお願いいたします。
 - ライセンス管理用のサーバーには、常時起動が可能なサーバーOS(Windows Server 2012など)を推奨しております。

プログラムの起動には、プロダクトIDの認証が必要です。

ネット認証ライセンスを初めて使用される場合は、「プロダクトID問合せキー」の入力が必要となります。

「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書(LAN)」に記載されています。

「ネット認証ライセンス証書(LAN)」がお手元に届いていることをご確認の上、以下の作業を行っていただくようお願いいたします。

ネット認証ライセンス証書(LAN)

ネット認証ライセンス プロダクトID問い合わせキー
○○○○○○ - △△△△△△

Step1 | サービスコントローラのインストール

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を起動します。



2. FCコンシェルジュが表示されます。
[ネット認証ライセンス]より[こちらのページから]をクリックします。



3. [ネット認証ライセンス] - [ネット認証LANサーバープログラム]とクリックします。



4. ネット認証LANサーバーの本体プログラムをクリックします。

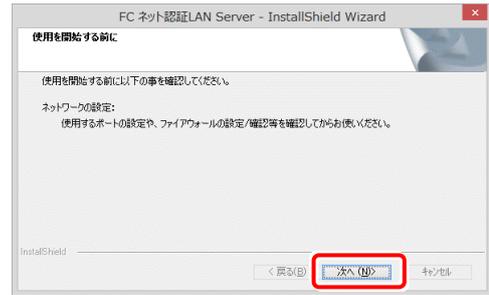
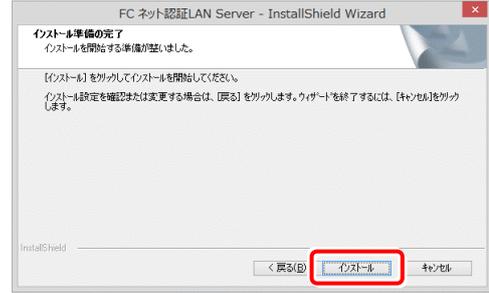
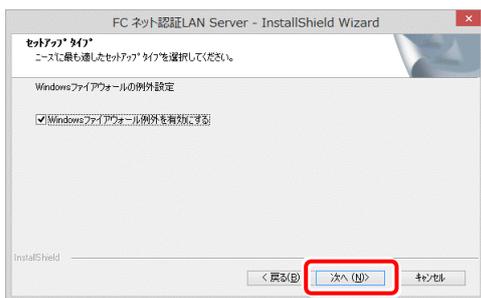
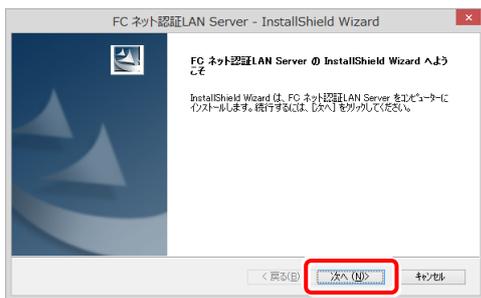


5. セキュリティの警告が出たら、[実行]ボタンを押します。



※ サーバーPC以外でダウンロードをしている場合は、[保存]を選びサーバーPCの共有フォルダーなどに保存してください。保存したファイルはサーバーPCより実行してください。

6. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



7. [FC ネット認証LAN サービスコントローラ をすぐに起動する]にチェックを付けて[完了]を押します。



※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。

以上でネット認証ライセンス(LAN)のセットアップは完了です。引き続き、次ページの「2 ネット認証ライセンス(LAN)の認証」を実行してください。

2 ネット認証ライセンス(LAN) の認証

「ネット認証LAN サービスコントローラ」のインストールが完了したら、以下の手順でライセンスを認証してください。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

重要:プロダクトIDと問い合わせキーについて

ライセンスの認証で必要になる「プロダクトID」と「問い合わせキー」は、送付される「ネット認証ライセンス証書(LAN)」に記載されています。

USBプロテクトからネット認証ライセンスに切り替えられた方は同梱の「プロテクト装置保証書」に既存のUSBプロテクトとプロダクトIDの対応が記載されています。

ネット認証ライセンス証書(LAN)

ネット認証ライセンス プロダクトID問い合わせキー

○○○○○○ - △△△△△△

Step1 | プロダクトIDの認証(サーバー)

1. メニューより[FC ネット認証LAN Server]—[FC ネット認証LAN サービスコントローラ]を起動します。

※ 8ページの手順7でOSの再起動がかからなかった場合は起動済みです。手順2にお進みください。

2. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール]画面の、[ライセンス認証]を押します。

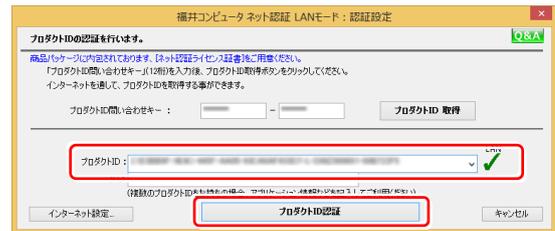


3. [認証設定]画面が表示されます。[プロダクトID問い合わせキー]を入力して、[プロダクトID取得]を押します。



※ 右上の[Q&A]ボタンには、運用などに関するQ&Aが記載されています。ご一読をおすすめします。

4. [プロダクトID]が取得されたのを確認し、[プロダクトID認証]を押します。



※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



5. ライセンス情報が取得されたことを確認し、[閉じる]を押します。



※ 左上の[サーバー名]と同じものを各クライアントPCのプロテクト設定(次ページ参照)の[サーバー名]として入力してください。

以上でネット認証ライセンス(LAN)の認証は完了です。

※以下の操作は各クライアントPC毎に実行してください。

ネット認証ライセンス(LAN)の使用準備が完了したら、USBプロテクトを抜いてプログラムを起動してください。

「プロテクトが認識できません…」のメッセージに[OK]を押すと「プロテクト設定」が表示されます。(右画面)

[ネット認証]のボタンを押し、[LANモード]を選択してライセンス管理用のサーバー名を入力して[OK]ボタンを押してください。

起動が確認できたら、「ネット認証ライセンス証書」同梱のプロテクト返却用封筒にて、USBプロテクトの返却にご協力をお願いします。

